

永瀬2連覇

柔道 3大会連続メダル



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時00分～17時00分)

(c)山形新聞社2024

2024年
7月31日
〈水曜日〉

電子
速報版



特別号外

■やまがた
ニュースオンライン

yamagata-np.jp

詳しくは山形新聞を
ご覧ください。



柔道男子81キロ級決勝でジョージア選手(左)に一本勝ちした永瀬貴規(左)パリ(共同)

【パリ共同】パリ五輪第5日の30日、柔道男子81キロ級の永瀬貴規(30)は旭化成が勝ち、前回東京五輪に続いて金メダルを手にした。2016年リオデジャネイロ五輪の「銅」を合わせた3大会連続メダルは、男子で3連覇の野村忠宏、5大会連続の女子の谷亮子に続き3人目となった。

永瀬 貴規(ながせ) たかのり(柔道男子81キロ級、旭化成) 21年東京五輪金メダル、16年リオデジャネイロ五輪銅メダル。世界選手権は15年優勝、22、23

長崎県出身。鮮やかな足技を得意とする正統派の柔道が持ち味で、15年世界選手権を制した。激戦の81キロ級で日本代表の重責を長年背負い、パリの地でも強さを誇示して頂点に立った。

すごく重みがある

永瀬貴規の話 この大会は悔いなく自分の柔道を出し切るということを目指した。すごく重みがある金メダル。五輪という舞台を2回勝ち抜くことができ、本当に幸せだ。(共同)

年3位。全日本選抜体重別選手権は14年から優勝6度。得意は大内刈り、内股。長崎日大高1筑波大出、旭化成。182センチ。長崎県出身。(共同)

購読・試読の

お申し込みは

フリーダイヤル

0120-81-8040